

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成28年 1月21日

協議会名: 荒尾市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
(有)荒尾タクシー、平和タクシー(有)、(有)有明タクシー	荒尾市予約型乗合タクシー(平井地区)の運行	広報紙等による住民への周知強化や、予約時間の変更などの改善を行い、利便性の向上を図った。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	C 事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった。	住民への周知を強化するとともに、さらなる利便性向上を図る。
(有)荒尾タクシー、平和タクシー(有)、(有)有明タクシー	荒尾市予約型乗合タクシー(府本地区)の運行	広報紙等による住民への周知強化や、予約時間の変更などの改善を行い、利便性の向上を図った。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	C 事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった。	住民への周知を強化するとともに、さらなる利便性向上を図る。
産交バス(株)	住吉線の運行	広報紙等による住民への周知強化や利用促進により、利用者の増加を図った。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	C 事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった。	住民への周知を強化するとともに、さらなる利便性向上を図る。
産交バス(株)	助丸線の運行	広報紙等による住民への周知強化や利用促進により、利用者の増加を図った。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	C 事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった。	住民への周知を強化するとともに、さらなる利便性向上を図る。
産交バス(株)	八幡台線の運行	広報紙等による住民への周知強化や利用促進により、利用者の増加を図った。	A 事業が計画に位置づけられた通り、適切に実施された。	C 事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった。	住民への周知を強化するとともに、さらなる利便性向上を図る。